

令和元年 12 月 3 日

教務部長 菅尾 暁

教務部長 正代 隆義

令和元年度春学期授業アンケート結果について

【講 評】

平成 28 年度春学期より、授業アンケートについては KIU ポータルを活用した Web 回答方式へと変更しました。令和元年度春学期は回答率が上昇し（今学期 60.64%、前学期 53.44%、前々学期 58.39%）、アンケートの全体平均数値は、昨年度を上回りました。学生コメントについても多くの件数（今学期 2,546 件、前学期 1,570 件、前々学期 2,146 件）が寄せられました。さらに、コメント数における改善希望の割合は、今学期は 23.4%と減少しました（前学期 39.7%、前々学期 27.6%）。また、回答率が 50%を切る科目は、420 科目のうち 111 科目と前学期より減少したものの前年同期とはほぼ同じ割合です（前学期 450 科目のうち 181 科目、前々学期 424 科目のうち 108 科目）。

本アンケートの結果は学生の生の声が集約されたものです。先生方におかれましても、その結果を十分吟味・検討し、わかりやすく学生の満足度の高い授業の実現へ役立てていただくことを切に望みます。また、今回の授業満足度が低評価となった科目においては、授業改善を早急に行ってください。

今回、13 の質問項目のうち、授業の内容、技術に関する問 9 までの項目を抽出し、次ページ以降に教養教育科目や専門科目など 9 つのグループに分類し、前年同期（2018 年春学期）と比較できるように掲載しましたのでご参照ください。

質問項目

- 問 1 授業の到達目標（テーマや目的）は毎回明確に示されていましたか。
- 問 2 授業内容は理解しやすい適切なレベルでしたか。
- 問 3 授業は学生の理解度や学修の進捗度を確かめながら進められていましたか。
- 問 4 教員の声や話し方は聞き取り易かったと思いますか。
- 問 5 教員は教えることに熱意・情熱を持って授業に取り組んでいましたか。
- 問 6 教員は授業を妨害する私語や途中退室などに適切な処置をとっていましたか。
- 問 7 教員は学生へフィードバック（質問への応答あるいはレポートその他の課題などの解説など）に努めていたと思いますか。
- 問 8 この授業から学習への刺激や触発を受けることが多かったと思いますか。
- 問 9 この授業を受けて満足しましたか。
- 問 10 あなたがこの授業に出席した比率は、およそ何%ですか。なお、ここでいう「出席」とは、遅刻・早退しなかった場合のみを指します。
- 問 11 あなたはこの授業 1 回に対して、予習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか。
- 問 12 問 11 で「1. 全くしていない」以外を選択した方のみお答えください。
あなたは予習や復習をどこで行ないましたか。
- 問 13 教員は授業開始時間を守っていましたか。

◆ アンケート実施科目全体の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 410 科目	20,330	12,328	60.64	4.29	4.18	4.14	4.24	4.30	4.18	4.23	4.05	4.16
2018 春 424 科目	19,327	11,286	58.39	4.24	4.09	4.08	4.20	4.26	4.13	4.17	3.99	4.08

アンケート実施科目の全体平均は、すべての項目で前年同期の数値を上回りました。平成 28 年度以降すべての項目で上昇傾向にあります。前年同期と比較して、特に、質問項目 2 では、0.09 以上の上昇を示しています。前年同期から履修者数が約 1,000 人増加しており、回答者数もほぼ同数増加しています。したがって、回答率は前年同期に比べ 2.25% 上昇しました。

1. 共通教育科目の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 46 科目	4,607	2,724	59.13	4.25 (4.29)	4.08 (4.18)	4.03 (4.14)	4.15 (4.24)	4.26 (4.30)	4.10 (4.18)	4.15 (4.23)	3.95 (4.05)	4.08 (4.16)
2018 春 54 科目	5,071	2,792	55.06	4.08 (4.24)	3.85 (4.09)	3.84 (4.08)	4.01 (4.20)	4.13 (4.26)	3.97 (4.13)	3.98 (4.17)	3.79 (3.99)	3.85 (4.08)

※ () 内はアンケート全体の数値

全学部共通の共通教育科目（語学、実習科目を除く）は、全体の平均よりも低くなっていますが、前年同期に比べ数値は大きく上昇しています。「スポーツ実技」は全項目で平均を大きく上回る評価を得ています。その他、「経済学」「健康科学」、「教育学」、「外国史」、「情報処理 A（正代）」、「キャリアプラン（松本）」、「アカデミック・ライティング I（石川）（正代）」が各項目の評価において高い数値を得ています。

2. 外国語科目（英語必修科目）の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 15 科目	628	406	64.65	4.13 (4.29)	4.13 (4.18)	4.12 (4.14)	4.17 (4.24)	4.21 (4.30)	4.04 (4.18)	4.17 (4.23)	3.90 (4.05)	4.08 (4.16)
2018 春 17 科目	605	370	61.16	4.07 (4.24)	4.03 (4.09)	4.01 (4.08)	4.08 (4.20)	4.18 (4.26)	4.04 (4.13)	4.15 (4.17)	3.72 (3.99)	3.94 (4.08)

※ () 内はアンケート全体の数値

全学部共通の英語必修科目の回答は、全体の平均よりも低くなっていますが、前年同期に比べ数値は上昇しています。「英語 I（ケンブ）」が各項目の評価において非常に高い数値を得ています。

3. 外国語科目（選択科目）の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 36 科目	1,066	662	62.10	4.36 (4.29)	4.28 (4.18)	4.26 (4.14)	4.35 (4.24)	4.42 (4.30)	4.26 (4.18)	4.38 (4.23)	4.18 (4.05)	4.33 (4.16)
2018 春 37 科目	1,163	716	61.56	4.36 (4.24)	4.31 (4.09)	4.31 (4.08)	4.41 (4.20)	4.46 (4.26)	4.21 (4.13)	4.37 (4.17)	4.21 (3.99)	4.35 (4.08)

※ () 内はアンケート全体の数値

全学部共通の外国語の選択科目の回答は、全項目が全体平均と比較して高い数値となっています。特に「インドネシア語Ⅱ（ヘルミンダワティ）」、「英語（日常英会話）（ジェフリー・リー・ウィリアムズ）」、「韓国語Ⅰ（大津）」、「韓国語Ⅱ（金）」、「韓国語Ⅲ（呉）」が各項目の評価において非常に高い数値を得ています。

4. 留学生科目の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 3 科目	125	78	62.40	4.52 (4.29)	4.53 (4.18)	4.51 (4.14)	4.50 (4.24)	4.55 (4.30)	4.41 (4.18)	4.51 (4.23)	4.46 (4.05)	4.55 (4.16)
2018 春 4 科目	99	82	82.83	4.34 (4.24)	4.30 (4.09)	4.24 (4.08)	4.30 (4.20)	4.25 (4.26)	4.02 (4.13)	4.08 (4.17)	4.19 (3.99)	4.20 (4.08)

※（ ）内はアンケート全体の数値

留学生科目は、回答率が前年同期より著しく低下しましたが、全体平均よりは超えています。数値については多くの項目で、前年同期を大きく上回る値となっています。特に「日本文化」が高い評価を受けています。

5. 法学部専門科目の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 32 科目	3,137	1,681	53.59	4.18 (4.29)	4.02 (4.18)	3.98 (4.14)	4.12 (4.24)	4.19 (4.30)	4.09 (4.18)	4.10 (4.23)	3.91 (4.05)	4.01 (4.16)
2018 春 34 科目	3,000	1,773	59.10	4.28 (4.24)	4.11 (4.09)	4.07 (4.08)	4.19 (4.20)	4.27 (4.26)	4.11 (4.13)	4.20 (4.17)	3.98 (3.99)	4.10 (4.08)

※（ ）内はアンケート全体の数値

法学部の専門科目は、全体平均及び前年度との比較では、回答率及び数値ともに低下がみられます。講義科目では、「民法総則Ⅱ（櫻井）」、「法政特殊講義 2（私法補論）（櫻井）」、「憲法 1（木村）」、「契約法総論」が全項目で高い評価を得ています。

6. 現代ビジネス学部専門科目（経済学部及び国際関係学部専門科目を含む）の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 96 科目	7,497	4,766	63.57	4.32 (4.29)	4.20 (4.18)	4.17 (4.14)	4.25 (4.24)	4.31 (4.30)	4.22 (4.18)	4.23 (4.23)	4.07 (4.05)	4.17 (4.16)
2018 春 98 科目	6,546	3,857	58.92	4.26 (4.24)	4.10 (4.09)	4.09 (4.08)	4.21 (4.20)	4.26 (4.26)	4.17 (4.13)	4.17 (4.17)	4.02 (3.99)	4.1 (4.08)

※（ ）内はアンケート全体の数値

現代ビジネス学部（経済学部及び国際関係学部を含む）の専門科目は、前年同期に続き今回も平均値を上回る結果となり、各項目や授業満足度ともに上昇し改善がみられます。特に「Advanced Reading」、「Communicative English I」、「イベントプランニング（木下）」、「アジア経済論」、「異文化コミュニケーション論」、「韓国語会話Ⅰ」、「韓国事情Ⅰ」、「国際経済学入門（国際経済学）」、「人的資源管理論入門」、「日韓交流史」、「日本経済のしくみ」が全項目で非常に高い評価を得ています。

7. 資格科目（スポーツ指導員科目・教職課程・図書館学課程）の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 20 科目	770	515	66.88	4.38 (4.29)	4.37 (4.18)	4.33 (4.14)	4.41 (4.24)	4.48 (4.30)	4.28 (4.18)	4.35 (4.23)	4.30 (4.05)	4.32 (4.16)
2018 春 24 科目	496	334	67.34	4.37 (4.24)	4.28 (4.09)	4.27 (4.08)	4.41 (4.20)	4.36 (4.26)	4.30 (4.13)	4.34 (4.17)	4.20 (3.99)	4.24 (4.08)

※（ ）内はアンケート全体の数値

資格科目には特別教育科目のスポーツ指導員科目を含みます。資格科目は回答率が高く、全体平均より数値が高い傾向にあります。「スポーツ社会学」、「バスケットボール」、「学校図書館経営論」、「教育心理学」が全項目で高い評価を得ています。なお、履修者数の増加の理由は、スポーツ指導員科目の一部科目を地域経済学科のスポーツマネジメントコース科目に配置したことによります。

8. 実習科目の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 4 科目	96	62	64.58	4.58 (4.29)	4.53 (4.18)	4.53 (4.14)	4.58 (4.24)	4.51 (4.30)	4.50 (4.18)	4.54 (4.23)	4.41 (4.05)	4.53 (4.16)
2018 春 1 科目	78	52	66.67	4.53 (4.24)	4.44 (4.09)	4.40 (4.08)	4.59 (4.20)	4.55 (4.26)	4.40 (4.13)	4.32 (4.17)	4.42 (3.99)	4.55 (4.08)

※（ ）内はアンケート全体の数値

実習科目については、毎年全体平均より数値が高い傾向にあり、実習に対する満足度が高いと思われる。

9. 演習科目の平均

	履修者数	回答者数	回答率	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4	Q 5	Q 6	Q 7	Q 8	Q 9
2019 春 158 科目	2,404	1,434	59.65	4.36 (4.29)	4.36 (4.18)	4.33 (4.14)	4.42 (4.24)	4.40 (4.30)	4.25 (4.18)	4.37 (4.23)	4.22 (4.05)	4.32 (4.16)
2018 春 155 科目	2,269	1,310	57.73	4.37 (4.24)	4.36 (4.09)	4.36 (4.08)	4.42 (4.20)	4.39 (4.26)	4.30 (4.13)	4.38 (4.17)	4.24 (3.99)	4.32 (4.08)

※（ ）内はアンケート全体の数値

演習科目の回答は、例年全体平均と比較して全ての項目で数値が高いものの、一方で、各科目の回答率に大きなばらつきが見られます。特に、3、4年次配当科目の回答率向上が課題といえます。

10. 学修時間及び学修行動について

問 11. あなたはこの授業 1 回に対して、予習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか（全体に対する回答者の割合）。

	全くしていない	30分程度	1時間程度	2時間程度	3時間以上	平均（分）	学修したと回答した学生の平均（分）
2016 春	61.0 %	22.4 %	9.8 %	3.0 %	3.8 %	23.09 分	59.20 分
2016 秋	63.3 %	20.1 %	10.4 %	2.6 %	3.7 %	21.99 分	59.87 分
2017 春	56.9 %	24.8 %	10.7 %	3.9 %	3.7 %	25.22 分	58.47 分
2017 秋	55.6 %	24.6 %	11.5 %	4.2 %	4.1 %	26.61 分	59.99 分
2018 春	48.8 %	28.7 %	12.5 %	4.3 %	5.6 %	31.45 分	61.47 分
2018 秋	53.4 %	25.8 %	12.3 %	4.2 %	4.4 %	27.98 分	59.99 分
2019 春	52.4 %	28.2 %	11.7 %	3.9 %	3.7 %	26.88 分	56.54 分

事前準備や復習を「全くしていない」と回答した割合は一昨年度春学期より 4.5%減少し、昨年度春学期からは 3.6%増加しています。大きな傾向として、「全くしていない」という学生は減少しています。平均学修時間は、昨年度より減少しているものの一昨年度よりわずかに増加しています。しかし、学修したと回答した学生の平均学修時間は減少傾向にあるようです。

問 12. 問 11 で「全くしていない」以外を選択した方のみお答えください。あなたは予習や復習をどこで行いましたか（全体に対する回答者の割合）。

	自宅	大学図書館	基礎教育センター	その他学内施設	学外の施設
2016 春	66.2 %	10.1 %	5.1 %	8.7 %	9.9 %
2016 秋	66.8 %	10.3 %	7.1 %	7.3 %	8.4 %
2017 春	67.5 %	11.6 %	4.3 %	8.2 %	8.4 %
2017 秋	66.5 %	11.3 %	4.8 %	9.6 %	7.8 %
2018 春	69.6 %	12.3 %	2.0 %	6.7 %	9.4 %
2018 秋	65.9 %	13.3 %	3.3 %	9.0 %	8.5 %
2019 春	70.1 %	12.1 %	3.7 %	6.8 %	7.3 %

2019 年度春学期の各項目の割合は、自宅での学修が過去のいずれの学期よりも高くなっています。一方、基礎教育センター以外の学内施設及び学外の施設での学修は微減しています。

以上